

「コロナ禍で人との交流が減ってしまった」とお悩みではありませんか？

ID 1003577

問 高齢福祉課 (☎042-514-8496)

ひとりだと不安がふくらむばかり

誰かと話したいなあ

『高齢者見守り支援ネットワーク』 で地域の方とつながりましょう!!

この方をお願いします!

こんにちは

良いつながりができて安心

ネットワークに登録すると、担当となる地域のボランティアの方をご紹介します

おおよそ月1回のごあいさつ(声掛け)、週1回の様子見(見守り)が基本型です

登録・支援
無料

ネットワークに登録した方にはこんな支援を行います

地域のボランティア「ふれあい見守り推進員」が一定の頻度で声掛けや見守りをを行います

可燃ごみの「声掛け収集・個別収集」も可能です

毎回来てもらうのはお互い大変なので、何かあったらこちらから電話するというようにして、普段は外から様子を見守ってもらっています。



お互いにとって良いやり方・頻度を相談して決定します

担当する方を趣味のグラウンドゴルフに誘って仲間に入ってもらいました。同じ男性同士、今では週1回一緒にグループでプレーしています。



集合住宅などでごみ出しに苦労している方には、収集員が玄関先まで訪問し声を掛けてごみを受け取る「声掛け収集・個別収集」も行っています。



お問い合わせはこちらまで

まずはお気軽にご相談ください

地域包括支援センターとつながることで、困り事の相談や各種サービスの紹介を受けやすくなります。必要な方には介護保険の申請の手伝いなどもできますので、まずは気軽にご連絡ください。

- ▶ 福祉の総合相談窓口「地域包括支援センター」(市内9カ所)
各地域包括支援センターの連絡先は右記 QRコードからご確認ください。
- ▶ 高齢福祉課 (☎ 042-514-8496)



新型コロナウイルスの影響により、人と人とのつながりが途切れてしまった今、顔の見える関係づくりが必要です。この機会にぜひご登録ください!